

血液内科を受診している患者さん、及びそのご家族の方へ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	造血器疾患患者における末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)関連感染症の調査
研究機関の長(試料・情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	血液内科 助教 篠原早紀
研究の対象となる方	2021年4月から2024年4月までに血液内科で末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)を挿入された15歳以上の患者さん
研究期間	研究実施承認日 ~ 2028年3月31日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕</p> <p>造血器疾患を背景とした末梢挿入型中心静脈カテーテル(PICC)を使用した方を抽出し、カテーテル関連感染症の発症リスク因子の検討、早期治療、予防方法を確立していきます。</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>診療情報(年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、生活習慣歴、内服薬、臨床症状、血液検査結果(白血球数、好中球数、赤血球数、血小板数)、播種性血管内凝固(DIC)の有無、原疾患、PICC挿入の目的、穿刺回数、PICCのルーメン数、PICC挿入長、処置時間、PICC挿入後の治療歴、PICC挿入期間、PICC挿入後の発熱日、発熱時の血液培養結果、PICC先端培養結果、使用抗菌薬など)を収集します。収集した情報からカテーテル関連感染症の発症リスク因子を検討し、リスク因子に応じて治療、予防方法を検討します。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕</p> <p>非該当</p> <p>〔外部への提供開始日〕</p> <p>非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録より年齢、性別、身長、体重、既往歴、合併症、生活習慣歴、内服薬、臨床症状、血液検査結果(白血球数、好中球数、赤血球数、血小板数)、播種性血管内凝固(DIC)の有無、原疾患、PICC挿入の目的、穿刺回数、PICCのルーメン数、PICC挿入長、処置時間、PICC挿入後の治療歴、PICC挿入期間、PICC挿入後の発熱日、発熱時の血液培養結果、PICC先端培養結

	果、使用抗菌薬などを収集します。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2028年2月28日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 血液内科 担当者：助教 篠原早紀 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23540）